

株式会社天彦産業(大阪府大阪市)

【国内外における特殊鋼、ステンレス、シリコロイの素材・加工販売】



LEADER

代表取締役社長 樋口 友夫 氏

男性中心の鉄鋼業界において、女性のための営業体制を築き、Webを用いて海外取引を大幅にアップさせた株式会社天彦産業。経営者と社員、家族が相互に理解し合うことでお互いさまの風土をつくり、男女問わず優秀な人材を採用、登用している。

商工会議所のイテオリ

女性の活躍推進

業界でも珍しい女性の営業部隊で海外取引増

■背景・きっかけ:

同社は、社員、社員の家族、会社といった三者のHappiness(幸せ)を追求する3H経営を実践している。社員第一主義を掲げていて、男女問わず、社員が会社で役に立っている、必要とされているという実感を持てるかどうかを重視。社員のモチベーションを上げるために、月間ベスト賞や年間賞等の様々な表彰制度があり、頑張った人が報われる仕組みとしている。利益目標が達成されると、社員にも一定の割合で配分し、計画を大幅に上回る利益が上がった場合は、社員の家族も交え、海外研修を実施している。

男性中心の鉄鋼業界において、同社はWebを活用した女性営業部隊を編成し、成果を上げている。貿易事務を担当していた語学に堪能な女性社員が産休・育休を取得し、担当業務を別の社員に引き継いだため、育休中の社員自身が、復職時に別の仕事を提案したことがきっかけだった。この提案を「てんひこWebセールス(TWS)事業」として、事業化した。

■取組内容・効果:

TWSはWebを用いて海外のクライアントに営業を行うサービスで、男性による御用聞き的な営業スタイルが主流の業界にあって、当初は、女性によるインターネットを使った営業がうまくいくのか、半信半疑だった。

ところが、いざ始めてみると、顧客のニーズに丁寧にきめ細かく対応できると、クライアントの評判も上々。海外取引比率が、15%から30%にアップした。

このように、女性が活躍できる場を設けた結果、女性の採用も増え、10人の女性社員のうち、7人が語学に秀でている等、優秀な人材の確保にもつながっている。

■今後の展望と課題

また、社員がよい環境で働ければ、お客さまのことも大事にできると考え、リフレッシュ休暇や誕生日、メモリアルといった休暇を設けている。子供の行事や介護の際に優先して休暇の取得を勧めていることから、お互いさまの精神が根付いている。

2013年に48%だった有給休暇の取得率は、14年に57%となった。15年は70%を目標に掲げていて、将来的には100%取得を目指している。



社屋全景



女性社員の仕事風景



家族参観「天晴カーニバル」

中小企業の実践ポイント

- Webを用いた女性営業部隊で海外取引大幅増
- お互いさまの精神で有給休暇の取得促進

【企業データ】

代表者	樋口 友夫	会社設立年	1944年	従業員数	38人
本社所在地	大阪市住之江区南港南5-5-26	ホームページ	http://www.tenhiko.co.jp/		
事業内容	国内外における特殊鋼、ステンレス、シリコロイの素材販売、加工販売				